

令和元年第2回議会報告会
意見・要望取扱い区分

凡例

- A 所管委員会で検討すべきもの
B 意見として聞き置くもの(いただいたもの)
C 回答済のもの
※ 直ちに執行機関において処理が必要と判断されるもの

No.	所管	対応	内容	地区	備考
1	全体	C	<p>Q. 反対討論に不用額7億円と記載されているが、当初予算でもっと事業を精査し、予算の積算をして不用額の少ない決算に努めていただきたい。不用額の主な理由について伺う。</p> <p>A. 民生費のうち事業対象者数の減によるもの、教育費の建設事業費の減によるものがあげられます。今後、見直すべきものは見直して行きます。</p>	入広瀬	
2	全体	C	<p>Q. 県の財政は厳しいとのことですが、その影響はあるのか。</p> <p>A. 平成31年度予算については影響ないものと思いますが、令和2年度予算は県単事業等の影響はあるものと思います。</p> <p>Q. 地域の公共事業や公共施設を修繕したいときは市にお願いし、場合によっては県にお願いすることになることもある。予算がなくてできないということになったら困る。市の財源確保をお願いしたい。</p>	入広瀬	
3	全体	C	<p>Q. 市内でコミュニティ協議会が15団体ある。それぞれが特色ある活動を行っている。議員の皆さんから積極的に参加していただき、平等に地域を見てほしい。</p> <p>A. 参加できるように努力したいと思います。</p>	入広瀬	
4	全体	B	<p>Q. 決算報告の細かい話より身近な話が聞きたい。決算の話はいつでもよい。</p> <p>A. 回答なし</p>	守門	
5	全体	C	<p>Q. 少子高齢化、高齢者の世話施設がない、若者が来ない。議員の皆さんがどのように意思統一し、どういう話をしているかを聞かせてほしい。</p> <p>A. 重要な課題と受けとめています。市は企業誘致に努めたり、体験観光、お試し居住の制度を進めたりしています。足立区の中学校の体験受け入れが、卒業後、高校生・大学生になっても訪れてもらえるカリキュラムがつくれれば良いと考えています。</p>	守門	
6	全体	C	<p>Q. 仮に企業誘致ができたとしてもUターンする若者がいない。働き手になる人がいなければ何にもならない。立地する企業も働き手確保に不安を感じ進出を躊躇することがある。基幹病院にも看護師がいない。育成することができないのか。人手確保の取り組みを実現してほしい。</p> <p>A. 足立区議会議員との意見交換の場があり、また本市議会の各派代表者による都内移住定住促進施設の訪問もあり、人の流れを生むような取り組みを進めます。</p>	守門	

No.	所管	対応	内 容	地区	備考
7	全体	B	<p>Q. 行政の事務に無駄がないのか。講座をするにも予算がなくちゃんとした講師を呼べないので、人も集められない。役員だけが集まってやったことにしてみたいなものを年間通していくつか並べているような状況を見ている。毎日毎日配りものがたくさん回ってくるが、もう少し回数を減らせないか。細かいところからはしよっていけないのか。優先されるのは災害のことだと思う。</p> <p>A. 今の意見は大変重要なことで、その辺が蔓延化しないように議会としては予算的にもチェックをさせていただき、注意喚起ということで、一般質問や予算質疑、決算質疑で話をさせていただいております。一つ一つ精査すると集約できる部分とか複合的に考えて期間や単位をまるめられるものがあつた場合は、市に申し入れていきたいと思っています。市民のサービスが減ることのないようにしていきたいと考えていますので、お気づきの点があれば今回のような場や、議会だよりに投稿する場所もあるのでいろんな場面で話し合いができればと思っています。</p>	堀之内	
8	全体	B	<p>Q. 市の自主財源をふやさないとやりたいことができないのでは。</p> <p>A. 産業を起こし税収を上げたいと考えます。産業育成はこれからの課題です。議会でも取り組みます。</p>	小出	
9	全体	C	<p>Q. 魚沼市の人口はどんどん減っている。人口が減れば地方交付税も減る。お役所の役人も減らしていかなきゃいけない。金は減る、人口は減る、人も金もなければ社会は維持管理できないのだが、人口減少、産業が育たないこと、これに対してどういう取り組みをされるつもりなのか。役人は縦割りの組織で弊害が出るところを横串をさすのが議員・議会の仕事だと思っている。議会として組織の全体としての取り組みをやっていただきたい。魚沼市の議会としてどのようにお考えか。</p> <p>A. 短期移住、季節移住など、視察を含めていろいろな自治体と可能性について交流人口については取り組んでいます。なんとか結果が出るよう取り組んでいきたいと思ひます。</p>	湯之谷	
10	議会運営	A	<p>Q. 条例改正について、改正前の条例を説明資料として添付してもらいたい。</p> <p>A. 今後、検討してわかりやすい方法をとりたいと思ひます。</p>	入広瀬	
11	議会運営	B	<p>Q. 決算委員会の報告で、議会だよりの中の議員の質疑についても少し触れてはどうか。議会だよりと照合しながら説明してもらえると、めり張りがついてよいのではないか。</p> <p>A. 原稿については、両方の会場が同じ説明をするため統一させてもらっているのひ、了解願ひたい。ご意見は、次回の参考にさせていただきます。</p>	入広瀬	
12	議会運営	B	<p>Q. 議会報告会について、区長として出席者が3人で申し訳ないと思ひている。報告会の案内が市報や議会だよりひ小さくしか出ていない。回覧を回すとか、周知方法を含め、議会としても出席者をふやすことを考えてもらひたい。</p> <p>A. (議員から課題提起したもの)</p>	入広瀬	

No.	所管	対応	内 容	地区	備考
13	議会運営	A	<p>Q. 報告会の住民参加が少なく市政への関心が少ない。周知の方法も区長、嘱託員に働きかけていってはどうか。市民・行政・議会が一体とならなくてはいけない。市民の意識改革を議会に頑張ってもらいたい。</p> <p>A. 議会運営委員会で検討していきます。</p>	小出	
14	総務文教	A	<p>Q. 防災行政無線では、台風による災害状況、避難場所、クマ出没等、行政からのお知らせなどがあるが、ハウリングが聞き取れない。実態を調査してもらいたい。なお、市から貸し出されているラジオは役に立った。また、FMラジオがこもった感じでよくない。ラジオで放送している、議会の一般質問についても同じことが言える。</p> <p>A. 防災無線等の災害時における情報伝達方法については、一番の課題と認識しています。地形、気象等の条件もあり根本的な解決は悩みどころだが、委員会で調査して行きます。</p> <p>A. FMラジオは電波の違いもあり、エフエム魚沼の出力はエフエム新潟等に比べて格段に弱く、限られたエリアでしか入りません。</p>	入広瀬	
15	総務文教	A	<p>Q. ハザードマップが配布されたが、大雨の時役に立たない公民館が避難所として指定されているのはおかしい。</p> <p>A. この集会施設は指定避難所からは外れていて、上条が指定されています。100年（1000年）に一度の話のことですが、対応できる施設が少ない。浸水しない高いところに施設をつくらないといけない。提案していきます。</p> <p>A. これまでの指定されていたところが外れてきました。地域内で協議して、避難所としてどこが適当なのか検討していただきたい。それを市と話し合う機会を持つようにしてほしいと思います。</p>	守門	
16	総務文教	A	<p>Q. 防災関係について、想定外の災害が起きているが、対応について議会はどう考えているのか。</p> <p>A. 7月の豪雨もハザードマップの色がついていない所の土砂が流出している現状を大きな課題と捉えています。ハザードマップをどうすべきか考えていかなければなりません。レベル4の避難勧告が出ているのに、避難した人が4%程度しかいなかったことは大きな課題と捉えています。今後この辺を中心に研究させていただきたい。</p>	広神	
17	総務文教	C	<p>Q. クマの出没が多くなっているが、市民が安心・安全に外出できるようにパトロールを強化してもらいたい。</p> <p>A. 市のほうにすぐ要望します。目撃した時はすぐに市のほうに通報していただきたい。</p>	広神	
18	総務文教	A	<p>Q. ハザードマップによると竜光の地域は8mから10mの水深となっている。人の命を守るためにも水害時の避難通路の確保の観点から高速道路への逃げ道ができないか。直接、高速道路には無理だとすれば付帯的な施設をつくり竜光、新道島地区の避難場所をつくるお力添えをお願いしたい。</p> <p>A. 市内には水害危険箇所が多数あり全てに対応はできません。地域住民と話し合い、地域に合った避難計画や防災計画を市に提案し、担当課と協議をしていただきたい。</p>	堀之内	

No.	所管	対応	内 容	地区	備考
19	総務 文教	A	<p>Q. ハザードマップの説明会時に、田川川が決壊したとき心配との意見が多くあった。個々の集落で対応はしているが具体的な対策には踏み込めていない。コミュニティ協議会としては各区長さんとの話の中で、自主防災組織の事務局的部分を担ってはどうかという話をいただいております、防災安全課と連絡をとり協議をしている。田川川について議会からもチェックをしていただき、防災安全課のほうに確認を取っていただけるとありがたい。</p> <p>A. 去年、総務委員会で豊橋市に行政視察に行きました。そこでは地域防災を地域で考えるプロジェクトをやっていました。今のお話のようなことを、地域でできるようにするには予算が必要ですが、実現すれば地域で活動ができると思います。</p>	堀之内	
20	総務 文教	A	<p>Q. 宇賀地小学校を私たちの地域防災の拠点と認識しているが避難所にはならない。緊急性を考えると宇賀地小学校を中心に防災計画を形成すべきである。</p> <p>A. 今後はコミュニティ協議会、区長会において平時のときに避難体制や備品の備蓄体制を話し合い、地域に合った防災力等を市に発信することも大事だと思います。予算的なことは議会ですることなので、しっかり取り組んで行きたいと思っています。</p>	堀之内	
21	総務 文教	B	<p>Q. 市ではコミュニティ協議会は根小屋小学校区と田戸小学校区で一つの協議会をつくってほしいとの指導があったが、地域間の問題もあり難しい。根小屋地区には自治会長が4人いて既にコミュニティが形成されていることから認めていただけたらありがたい。</p> <p>A. 各地域の諸事情は把握しているし話し合いにも参加しています。コミュニティ協議会をつくる目的の中には、元気な集落がそうでない集落を牽引し各集落の底上げをすることもあつし、地域課題を解決する目的もあります。小さい単位で始まって大きな単位に展開していくことも一つの方法ではないかと思っています。</p>	堀之内	
22	総務 文教	A	<p>Q. 防災無線について、風が強い日に防災無線で放送が入ったが、風が強いので聞こえるわけがない。防災ラジオがあるのになぜ使わないのかと市に聞いたら、FM放送をしているので割り込めないという説明があった。実際はどうか。</p> <p>A. 割り込み放送はできます。ただし案件の重要度によって割り込みするかしないか選択している可能性があります。防災無線が入らない箇所がいくつもあるので、それを解消してもらわないと困るし、何を言っているのかわからなければ心配にもなります。その辺は検討していきたいと思っています。</p>	堀之内	
23	総務 文教	A	<p>Q. 大きな台風が来て佐梨の小学校が避難所になっているが、堤防が決壊したときのことを考えると車で逃げても被害にあってしまう。避難指示、避難勧告をいかに早く出して災害を防ぐか。</p> <p>A. 今回の台風も想定外の災害であり、7月の大雨でもハザードマップに載っていなかった地区からも大水が出ました。ほかの地域では車で避難して被害にあっている方もいるので、防災無線等を活用して避難場所に早めに避難をしていただきたい。</p>	小出	

No.	所管	対応	内 容	地区	備考
24	総務 文教	C	Q. 台風19号のとき、避難準備が発令されたがどのような基準で出されたか。 A. 小出地区で避難判断水位が出て、南魚沼でも大量の降水があったためです。六日町での降水量を考慮しました。	小出	
25	総務 文教	A	Q. 古新田230数世帯に避難準備が出ていたが、どこの地区（町内）のことかわからなかった。 A. 市に伝えておきます。	小出	
26	総務 文教	A	Q. 要支援の高齢者は勧告が出てから避難を始めても遅いのでは。 A. 避難準備の時点で自主避難しているところもあります。	小出	
27	総務 文教	A	Q. 台風19号のとき、町内で対策本部を設置したが、もう少しきめ細かい情報が欲しい。エフエム魚沼をもっと活用できないか。 A. 注意喚起等はあったほうがよかったと思います。FM難聴取区域の解消等は今後も進めていきます。有事の対応としてアナウンスは必要と思うので、伝えていきたいと思います。	小出	
28	総務 文教	C	Q. 2市1町の共生ビジョンはどうなっているのか。施設の相互利用ができるようなことを言っていたが。 A. 市有施設は相互利用ができるようにしていきます。	小出	
29	総務 文教	C	Q. 3年前要望書を出したが何もしてくれないので庁舎に行ってみると、棚上げされていて探すのに28分もかかった。当時の担当者はいなかった。パソコンに入れて管理しておけばすぐ出せるのではないか。（歩道改良のこと） A. 要望書は毎年出してもらっている形になっています。	小出	
30	総務 文教	B	Q. 職員の異動が早すぎる。 A. 市に伝えます。	小出	
31	総務 文教	A	Q. ハザードマップですが、雪が積もった時は全く違う川の流れになると思う。今回のマップは雪が積もった時のことを想定していないが、降雪期も想定してつくるべきではないのか。 A. 積雪時に大雨が降るという想定はしていません。温暖化になり雪が降らなくなれば考えられるが、今は考えなくてもよいのではと思われます。 Q. 雪崩が起きて川をふさいだ時にその水が水害になるのではと思うが。 A. そういう実例もあるので、そういうところまで考えていかなければならないとも思います。ハザードマップもこれで終わりではないので、市に働きかけて考えていきたいと思っています。	湯之谷	

No.	所管	対応	内 容	地区	備考
32	総務 文教	C	<p>Q. スクールバスの安全確保について、今回の小平尾の事故は70代のドライバーの運転による居眠りが原因だったようである。運転を任せている会社の管理によるものとのことだが、こういう状況で民間に全て任せていてよいのか。</p> <p>A. 委託業者の委託管理を教育委員会がやらなければなりません。スクールバスの安全対策を業者任せではなくて教育委員会がしっかりと管理、監督できるようにしないといけないと考えています。</p>	湯之谷	
33	総務 文教	A	<p>Q. 集落センターの近くでクマを見たとき連絡をもらい警察に連絡したが、自分で市に連絡をしてくれと言われた。連携を確実にしてほしい。学校関係への連絡も遅い。いち早く正確に伝えなければいけないと思う。子供たちを守るということを含め確実に情報を流すよう要望します。</p> <p>A. 警察との連絡体系を確認します。不備のないよう体制を整えるようしっかりと議会から発信していきたいと思っています。</p>	湯之谷	
34	総務 文教	C	<p>Q. クマの被害について、高床式住宅が多く車庫の中に農作物を入れてシャッターを閉めない人が多い。防災無線でただ、外に出ないようにしましょうと呼びかけるだけでなく、防犯の面からも戸締りが大事である。防災安全課へ注意喚起を促す取り組みをしていただきたい。</p> <p>A. シャッターを閉めなさいなどの注意喚起を流すことは大切です。クマを寄せない、出会わないようにする。その辺のことを周知するよう伝えます。</p>	湯之谷	
35	総務 文教	A	<p>Q. 借りている防災ラジオの感度が悪い。普通のラジカセだと同じ場所に置いてもすごくよく聞こえる。何とかならないか。</p> <p>A. 実際は安いラジオです。ラジオの普及については6割です。不感地域をなくすため、電波の届かない地域にアンテナをたてたりしています。安いラジオでも設置場所によっては入ります。外部アンテナをつけると感度が上がることもあるので、防災安全課に相談してください。</p>	湯之谷	
36	総務 文教	C	<p>Q. 国家レベルですと、今回のような大雨、台風による大災害が出た場合には、特別の対策本部が立ち上げられ、それは24時間365日、時を問わず即刻立ち上げられるわけですが、魚沼市ではこういう体制はきちんととられているのか。</p> <p>A. 危機管理ですが、震度いくつ以上、水位いくつ以上になると指令が出て部課長以上が一同に会してそこから指示を出しています。クマも含めて万全に対応しています。</p>	湯之谷	
37	総務 文教	C	<p>Q. 集落内でする活動のいろいろな手続きが面倒。やる前とやった後の手続きが面倒。そのあたりをうまくやれる方向になればと思う。七日市新田など人材不足のところなど助けていただきたいと考えている。</p> <p>A. 窓口で丁寧に説明してくれます。写真の添付など難しくなっている面もあるが、写真にマジックで書いて出してもいいなど、区にとってどのような方法がよいか窓口で相談をしていただきたい。いい方向で利用してもらおうような補助のあり方、サービスのあり方になるようにしっかりと取り組んでいきたいと思っています。</p>	湯之谷	

No.	所管	対応	内 容	地区	備考
38	総務 文教 ・ 市民 福祉	A	Q. 中学校が統合して、生徒たちがバスで通学するようになったが、バス停が小さく雨や雪の日に中に入りきれない。バス停を大きくするなり、集合場所を変更するなりの働きかけをしてほしい。 A. 市のほうに伝えたいと思います。	入広瀬	
39	市民 福祉	A	Q. 福祉施設のまたたびを2年後に建てかえるようだが規模はどのくらいか。 A. 議会に用途変更の話もないし計画も示されていません。懸念のことは市に話をしてほしい。調査するようにします。 Q. 自分は障害のある子がいる。広神ほかの施設に送迎している。建てかえなら高齢になった親としては近くに施設をつくってほしい。半日は仕事ができ、半日は仕事でなく過ごせるところ、通えるところ、障害者が短期で宿泊できる施設、生活支援の施設をつくってほしい。 A. 同様な意見、要望を聞く場面が多いので、勉強し調査します。	守門	
40	市民 福祉	B	Q. ハチの巣を発見し市に対応をお願いしたが、自身で処置してくれといわれた。強く言ったがだめだった。年金生活者にとり経済負担は困難だ。 A. 事実を確認し、委員会で調査します。	守門	
41	市民 福祉	A	Q. 老人ホームはどうなっているか知りたい。いざ動けなくなったときにどういうところが使えるかなど、概要でも教えてもらえればと思う。 A. 市は50床ふやす考えです。介護・看護人材の確保が問題ですが、今後検討していきます。	守門	
42	市民 福祉	A	Q. 村を回っているバスはすべての集落を回っているのか。高齢者が運転免許を返納したときの足がない。病院の予約時間とバスの時間のずれがあつて不便。もっときめ細かくバスを運転してほしい。 A. 各集落に曜日、時間を決めて回っています。小出地域は時間を決めて循環しています。入広瀬地区はコミ協がコミュニティバスを運営しています。守門診療所は患者の送迎に送迎バスが出ています。公共交通については、委員会で調査していきます。	広神	
43	市民 福祉	A	Q. 団塊の世代が高齢者になり介護老人がふえるが、市として介護職の人材をふやすことをしているか。人材をふやす施策をして、安心して施設を利用できるようにしてもらいたい。 A. 介護人材不足が深刻で一般質問をしたが、介護保険制度の中での対応なので、市独自の施策は考えていませんでした。市からは、医師・看護師の奨学金制度があります。介護士についても考えていきたいと思います。 A. 介護の仕事をしている人が、資格を取得するときに市が助成をしています。県が奨学金制度をもっているの、それを有効に使っていただきたい。	広神	

No.	所管	対応	内 容	地区	備考
44	市民 福祉	B	<p>Q. ごみ処理場の設置場所について、今後大型ごみの搬入が大変である。</p> <p>A. 今の計画では大和地内で、12月までに結論を出す予定です。二市一町で考えているので、魚沼市としては状況を見ています。大型ごみについては、近くの仮置き場所を考えています。</p>	広神	
45	市民 福祉	C	<p>Q. 新聞記事に載っていた魚沼基幹病院や小出病院の統廃合はあるのか。基幹病院は150床空きがあるのに、骨折しても入院させないような病院ではつくれた意味がない。なぜ150床も余っているのか。</p> <p>A. ことしも議員と基幹病院との意見交換会を開催し、小出病院は11月11日に懇談会が予定されています。その中に質問いただいた件も含め検討していきたい。</p> <p>A. 医療再編の中には基幹病院は入っておらず、小出病院が大きさという話の中で入っています。ワンフロア150床を使っていないのは医師と看護師不足で開けられない状態です。</p> <p>A. 魚沼地域は病院の再編はすでに済んでいるので、小出病院がなくなるというような心配はないと思いますが、小出病院との懇談会でも確認し議会だよりでも報告したいと思います。</p>	堀之内	
46	市民 福祉	A	<p>Q. 老人福祉については国も魚沼市もせっぱ詰まった状況だと思うが、魚沼市独自でこれからの老人福祉の取り組みを早急に検討していただきたい。これは要望です。</p> <p>A. 切実な問題と認識しています。介護人材不足や団塊世代の高齢化問題もあり難しい問題ではあるが、当委員会でも調査、研究をしていきたい。</p>	堀之内	
47	市民 福祉	A	<p>Q. 終末期医療に関して堀之内病院の病棟はまだ新しいが使っていないのか。使えないような問題はないと思うし、遊ばせて何にもなっていないと思うがどうお考えか。</p> <p>A. 小出病院も含め医療人材の問題があり、建物はあつそこに魂を入れられないことと、物理的には河川で浸水した問題もあると思います。今は医師を循環しながら診療所としてオープンしている状況でもあるので、そこはご理解をお願いしたい。</p> <p>A. 堀之内病院内の新しい部分については今後の課題と認識しています。現実にはなかなか50床をやってくれる市内の事業者が出てくれないという難しさはありますが、第7期の介護保健事業計画の中で市は何とかやっていきたいのではと思っています。</p>	堀之内	
48	市民 福祉	B	<p>Q. 圧倒的に足りない介護職をどのようにカバーするのか。ボランティア等を使いながらでないこれから絶対に持っていけない状況。施設の老老介護と言っても過言ではない状況のソフト面の部分を考えていただきたい。</p> <p>A. 先進事例を言いますと、介護支援員という形で研修を受けた一般の方々がボランティアとしてお手伝いする取り組みを、県を上げてやっている所もあります。当市だけでできない部分は県にも要望していきたいと思います。</p> <p>A. 人材的に補えない部分とかハード的に無理な部分は、今後の地域医療や地域介護を考えていくと地域の中で予防的なことをしながら、医療や介護の世話にならないような身体づくりや健康体操の取り組みを進めていきたい。</p>	堀之内	

No.	所管	対応	内 容	地区	備考
49	市民 福祉	B	<p>Q. 社会福祉協議会の中で「あいほうし隊」というものをつくって3年目になる。社協とすると地域の中で助け合いのネットワークができてくるというのが一番理想的ではないか。住民が住民の力で考えることももちろん基本だと思うが、もう少し市としてのバックアップ体制がないと、なかなか社協として地域の中でいろいろなことをするのが難しい。</p> <p>A. 貴重なご意見として受けとめさせていただいて、議会としても今のお話を含めて行政にしっかりと働きかけていきたいと思えます。</p>	堀之内	
50	市民 福祉	B	<p>Q. 新ごみ処理施設は地元と合意がとれていないのなら、魚沼市の臭気問題になっている養豚場を買い取って建設してはどうか。</p> <p>A. 二市一町で大和につくる予定だったが反対があります。年度中に結論が出ます。</p>	小出	
51	市民 福祉	C	<p>Q. 数年前にごみ収集車のパッカー車を運転していた知人が、65歳になったから遠慮してくださいという暗黙の了解があるようで、パッカー車を運転できなくなった。環境課に問い合わせたが、そのようなことはないとのことだが、公共交通を運転する年齢制限や条件について市議会はどう考えるか。</p> <p>A. 簡単に年齢で切るという話ではないと思えます。わからないので、環境課に確認します。</p>	湯之谷	
52	産業 建設	B	<p>Q. 当初予算に700万円計上したペットボトルのその後の経過について、お聞きしたい。</p> <p>A. 約230万円かけて魚沼の水を製造しペットボトルの製品にしました。水の郷工業団地で魚沼市の水を売りにしていこうとしています。</p> <p>Q. 水の製品化はいいが、ペットボトルは国際問題にもなっている。議員は何とも思わなかったのか。つくったなら仕方ない。</p>	入広瀬	
53	産業 建設	A	<p>Q. 災害復旧は原型復旧しなければならぬいきまりだが、今後そういう状況は大丈夫なのか。また同じようなところが崩壊することはないのか。対策は。</p> <p>A. 広神地域の米沢の河川（日付川）の災害復旧は国の仕事ですが、原型復旧が基本です。法線は変更しないが堤防の外に土盛りをして高くする計画でやる予定とのこと。</p> <p>Q. 以前、はん濫した三用川は何ともなかったか。</p> <p>A. 雨の降る場所が違ったため被害はありませんでした。</p>	入広瀬	
54	産業 建設	B	<p>Q. 少子高齢化対策、耕作放棄地や農道から離れている悪条件の田んぼについての議員と市長とのやり取りが聞きたい。</p> <p>A. もっともな話です。人が少なくなり田仕事をする人が減っています。耕作地を提供したくとも受けてくれる人がいません。農業公社があるがなかなか対応できていません。地域で営農するなどの工夫をお願いしたい。課題として受けとめています。</p>	守門	

No.	所管	対応	内 容	地区	備考
55	産業建設	A	<p>Q. 集会所の下流に堤体があるが切れている部分があり、大雨の時は本流から逆流し神社の境内の高さまで水位が上がった。破間川と西之名川の合流地点から逆流するので堤体をつくってほしい。長年地域要望を出しているが実現していない。</p> <p>A. 市のほうに確認します。</p>	守門	
56	産業建設	C	<p>Q. 集落の墓地への道は赤道だったが、墓地の下段に車道ができた。市道にしてもらうことはできないか。</p> <p>A. 赤道は集落管理だが、市道にするには、その必要性などを訴える集落要望を出していただきたい。</p>	守門	
57	産業建設	C	<p>Q. 河川敷の草刈りは行政とするのか。現在は河川敷の近くの土地所有者が草刈りをしている。市で河川敷や堤体の草刈りをしてもらうことはできないか。</p> <p>A. 地域要望を出していただきたい。市が確認し緊急性により対応すると思います。</p>	守門	
58	産業建設	C	<p>Q. 通勤で十日町に通っているが、17号線の交差点から十日町の117号線の間、252号線沿いにトイレがなくて不便を感じているが、トイレを設置してもらえないか。</p> <p>A. 要望として今後の課題とさせていただきます。</p>	広神	
59	産業建設	C	<p>Q. 江口地区は水不足に悩まされる集落である。川から用水を取水しているが、取水口に誘導水路をコンクリートでつくってもらえるか。</p> <p>A. 区長から市へ要望書を提出していただきたい。しっかり受けとめてやっていきます。</p>	広神	
60	産業建設	B	<p>Q. 芋川の河川改修をしてもらい農業用水を直してもらったが、この前の大雨でかなり冠水している。水が上がったらポンプ車で排水する旨の話聞いたが、大雨で冠水すればポンプ車は入れない。冠水する前の手立てをしてほしい。</p> <p>A. 地元区長さん方の要望で魚野川河川の立木等の伐採や、直接竜光の区長さんからいただいた要望書を国交省にお持ちして、和南津との間の狭窄地の改良を行っています。今後も地域要望等しっかり見ながら、市民生活が安心安全に過ごせるよう議会で取り組んでいきます。</p>	堀之内	

No.	所管	対応	内 容	地区	備考
61	産業建設	A	<p>Q. クマの問題について、麻醉銃を扱う人がいない、猟友会に若い人が入ってこないなどの問題がある。昨今は里に下りてきて大変な状況になっている。耕作放棄地がふえ、それによって里が荒れる。田んぼや畑の整備についても、市として手をつけていてもらいたい。猟友会のことはよくわからないが、そういった部分でも援助できることがあれば我々の身の安全が担保できるのではないか。</p> <p>A. 猟友会についても新しい人をふやすように助成する方法も検討いただきたいということでしています。</p> <p>A. 山の整備は大事なことです。荒れた森林を整備するための目的税として森林環境譲与税が創設されましたが、これが森林整備に充てられます。魚沼市は国の配分が少ないが、人口割ということで関東圏の人たちが多くの森林環境譲与税が得られます。足立区、文京区、豊島区と協議をさせていただいて、体験林業、伐採等で関東の方から足を運んでいただいて、関東の方の力で森林体験等をしながら山の整備を進めていただけないかという交渉をしているところです。そういったところも利用しながらなんとか森林整備にも力を入れていきたいと思います。</p>	堀之内	
62	産業建設	A	<p>Q. 休日に市内の各スキー場に行くと、車がとめられなかったり、食事ができなかったりするほどの大盛況。市民のスキー場が残せるようにしてもらいたい。</p> <p>A. 何カ所残せるか等明言できませんが、あと2シーズンの間に考えていきます。</p>	小出	
63	産業建設	C	<p>Q. 自治体の魅力度、魚沼が88位で新潟県内では1位だった。この88位について特に強化したい部分、またどのような部分がこの結果に繋がったか。</p> <p>A. 地域力ということの中で、食、雪に関する発信、この地域でいうなら滝雲が全国で注目されています。明確な部分はないが、食の部分や観光の部分は市議会としてしっかりと発信をしながら努めていきたいと考えています。</p>	湯之谷	
64	産業建設	A	<p>Q. クマによる大きな被害が出ている。原因は2つ。里山が荒れていて熊の食物などのどんぐりが育ちにくいこと。クマ撃ちをする方々が高齢化していること。今後良い方策をとってくれたらと思う。どのような対策をとっていくのか。</p> <p>A. 市としては、狩猟免許を若者にとっていただくよう補助を出したりして募集しています。里山の関係は、森林環境譲与税を有効活用して森林整備をしていきたい。友好姉妹都市の足立区に働きかけていきたいと思います。</p>	湯之谷	
65	産業建設	B	<p>Q. 魚沼ブランド「素のチカラ」についてほとんど知らない人が多いと思うが、どれくらいの予算がかかっているのか。どのような効果があったのか。どのように考えているのか。</p> <p>A. 国からの助成をいただいてやったものです。魚沼の特産をいかして力強く発信しているものです。一定の効果が上がっていますが、まだ周知不足です。「素のチカラ、魚沼。」広報・商品・開発・制作等業務委託料がかかっています。半分くらいは国のほうから助成をいただいています。委員会で調査します。</p>	湯之谷	

No.	所管	対応	内 容	地区	備考
66	産業建設	B	<p>Q. お客さんの話であるが、船に乗って紅葉を見てきたが湯之谷地域はほかに見るところはないのか。稲荷神社などを案内するが今一つである。コマーシャルが悪すぎる。お金をかけて発信するのではなく、自然の利をいかして、住民の意見を聞きながら大勢の方々から来ていただけるようもっともっと考えていただきたい。</p> <p>A. PR不足の面があるので、貴重な意見をいかして観光に役立てていきたいと思います。</p>	湯之谷	
67	産業建設	C	<p>Q. 仕事を辞めたいが引き継ぐ人がいないとのこと。市が技術を引き受けたらどうかと。一人の議員は相談したが、国、県にいかねればいけないとすることで全く取り合ってくれなかった。若者は仕事がないから帰ってこない。若者が帰ってくる方法を考えなければいけないと思う。魚沼市が技術を引き受ける施策があるのかないのか。</p> <p>A. 人材が不足しています。仕事がないというわけではありません。選択肢の中に気に入ったもの、やりたいことがなかった場合もあります。介護人材もそうですが、地域にあった人材が足りなくなってきました。土木建設あたりもそこにつく人材が足りません。私どもも人材確保に向けて成果が出るよう頑張ります。なかなか芽が出ない人材育成、人材確保にしっかり取り組んでいきたい。</p> <p>A. 事業継承についての事業として、商工会も国のほうからの予算づけもありますが、なかなかそことマッチングができていません。事業継承については大学を出たばかりの新人さんには無理なので、ある程度の社会経験のある方で事業継承をしたいと思っている人にどうやって情報を発信していくかが問題です。市が直接事業継承は難しいです。IUターンの経験を積んだ人たちに継承できるよう発信していくことが大事です。</p>	湯之谷	
68	産業建設	A	<p>Q. 小さな会社でも技術がある。その会社を引き継ぐことは技術を引き継ぐことになる。そうするとその技術は魚沼市に残る。小さな会社も残していかないと将来はないのでは。</p> <p>A. 全国を見ると何万社、何十万社が担い手不足でやめていかなくてははいけません。中小企業をはじめとした小さなところ、担い手不足の方々を魚沼市に募ってはどうかと質問をしたこともあります。せっかくの職人さん、技術的なものを途絶えさせてしまうのはもったいない話で、にぎわいのある地域づくりの一環からしてもまた大事なことだと思っているので、今後提案していきたいと思います。</p>	湯之谷	
69	産業建設	C	<p>Q. 建設会社も人手不足で除雪もできなくなりそうだと聞いた。生活道路でもあるし、救急車など緊急のこともあるので、その辺の確保はお願いしたい。また、夜のうちに除雪して道路に雪を出してしまうとそれが凍ってでこぼこになり、それが何日も解消されなくなる。降雪期だけ除雪車が出るのではなく、幹線道路など車が通る所は危ないので、そういうところの除雪もきちんとしてもらいたい。</p> <p>A. いただいたご意見については、担当課のほうで把握して、検証するように取り組んでいきたいと思います。</p>	湯之谷	

No.	所管	対応	内 容	地区	備考
70	公共施設	C	<p>Q. 新庁舎が完成した後の現庁舎の活用はどうか。</p> <p>A. 小出庁舎は解体し跡地の利用はその後考えます。湯之谷庁舎の3階は現在企業がすでに使っていて、その後は2階も使います。1階は湯之谷地域の方が使います。広神庁舎と堀之内庁舎は、使い方の提案を募集した結果、広神は1事業所が、堀之内は3事業所が手を挙げました。守門庁舎は北部事務所としてこのまま使います。入広瀬は解体し、別の利用を提案した事業者がありましたが、進展はなく、市はさらに公募はしないことにしたようです。</p>	守門	
71	公共施設	A	<p>Q. 市長の対話集会で小出庁舎と公民館を取り壊すと言っていたが、公民館機能をどこに持たせるのか。</p> <p>A. 調査していきます。</p>	小出	
72	公共施設	B	<p>Q. 小出庁舎を取り壊した後、一部を郵便局の駐車場にしてはどうか。</p> <p>A. ご意見としてお聞きしておきます。</p>	小出	